様式第35号(第31条関係)

年　　月　　日

　　島根県知事　　　　　様

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 認定証番号 |  |
| 認定証交付年月日 |  |
| 認定証を交付した都道府県知事名 |  |
| 申請者の住所 | (〒　　　―　　　　)  電話番号(　　　　　　　　) |
| 申請者の名称 |  |
| 申請者の代表者の氏名 |  |

認定の有効期間の更新申請書

　鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第18条の8第2項の規定により、認定の有効期間の更新を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 鳥獣捕獲等事業により捕獲等をする鳥獣の種類及びその方法 | 装薬銃を使用して捕獲等をする鳥獣の種類 | 1　ニホンジカ　　2　イノシシ　3　ヒグマ  4　ツキノワグマ　5　ニホンザル  6　その他(　　　　　　　　　　　　　　) |
| 空気銃を使用して捕獲等をする鳥獣の種類 |  |
| わなを使用して捕獲等をする鳥獣の種類 |  |
| 網を使用して捕獲等をする鳥獣の種類 |  |
| 鳥獣捕獲等事業の実施体制 | 事業管理責任者の役職・氏名 |  |
| 捕獲従事者 | 「捕獲従事者名簿」のとおり |
| 安全管理体制 | 添付資料　　のとおり |
| 夜間銃猟の実施 | 1　有　　　　　　　　　2　無  添付資料　　のとおり |
| 鳥獣捕獲等事業に従事する者の技能及び知識 | 添付資料　　のとおり | |
| 鳥獣捕獲等事業に従事する者に対する研修の実施 | 添付資料　　のとおり | |
| 研修の実施状況 | 添付資料　　のとおり | |

捕獲従事者名簿

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 生年月日 | 狩猟免許の種類 | 銃器を使用する場合 | | 救急救命講習の受講の有無 |
| 銃砲の種類 | 夜間銃猟をする者 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

(注)1　数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。

　　2　申請者の住所欄には、主たる事業所の所在地を記載すること。

　　3　鳥獣捕獲等事業により捕獲等をする鳥獣の種類及びその方法欄には、装薬銃・空気銃・わな・網ごとに対象とする全ての鳥獣を記載すること。

　　4　鳥獣捕獲等事業の実施体制欄のうち、捕獲従事者欄については捕獲従事者名簿を添付すること。

　　5　捕獲従事者名簿の記載に当たっては、次の事項に留意すること。

　　　(1)　全ての捕獲従事者は、安全管理講習及び技能知識講習を修了していること。

　　　(2)　狩猟免許の種類欄には、捕獲従事者が受けている狩猟免許の種類(第1種銃猟免許、第2種銃猟免許、わな猟免許、網猟免許)を記載すること。

　　　(3)　銃器を使用する場合は、銃砲の種類欄を記載することとし、当該捕獲従事者が鳥獣捕獲等事業で使用する全ての銃砲の種類(散弾銃、ライフル銃、空気銃等)を記載すること。

　　　(4)　夜間銃猟をする場合は、捕獲従事者のうち実際に夜間銃猟をする者について、夜間銃猟をする者欄に○を記載すること。

　　　　　なお、全ての夜間銃猟をする者は、夜間銃猟安全管理講習を修了しているとともに、夜間銃猟の技能要件を満たすこと。ただし、ライフル銃を除く標的紙で技能要件を満たした者は、夜間銃猟をする者欄の○の下に「(ライフル銃を除く。)」と記載すること。

　　　(5)　救急救命講習の受講の有無欄については、当該捕獲従事者が受講した場合は○を記載すること。

　　　　　なお、捕獲従事者の半数以上が受講していること。

　　6　鳥獣捕獲等事業の実施体制欄のうち、安全管理体制欄の添付書類は、安全管理規程及び安全管理講習に関する書類を指し、夜間銃猟の実施欄の添付書類は、夜間銃猟安全管理規程及び夜間銃猟安全管理講習に関する書類を指す。

　　7　鳥獣捕獲等事業に従事する者の技能及び知識欄の添付書類は、技能知識講習に関する書類を指す。

　　8　鳥獣捕獲等事業に従事する者に対する研修の実施欄の添付書類は、研修に関する書類を指す。

　　9　所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。

　　10　添付書類は、別紙のとおりのほか、知事が必要と認める書類とする。

　　11　用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

(別紙)添付書類一覧

※本申請書に添付した書類について、□にレ印を付すこと。

□　法人の定款又は寄附行為

□　法人の登記事項証明書

□　役員及び事業管理責任者の名簿(代表者を含む役員及び事業管理責任者の住所、本籍、氏名、生年月日及び役職)(様式第25号)

□　事業管理責任者が申請者の役員である場合にあっては、その旨を証する書類

□　申請者が地方公共団体である場合、事業管理責任者が当該地方公共団体の職員であることを証する書類

□　事業管理責任者が申請者の役員である場合及び申請者が地方公共団体である場合以外の場合にあっては、雇用契約書の写しその他申請者の事業管理責任者に対する使用関係を証する書類

□　鳥獣捕獲等事業の実施に係る安全管理規程(夜間銃猟の実施に係る安全管理規程を含む。)

□　事業管理責任者が鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第19条の4第1項第2号イ及びロに掲げる事項を実施する旨を誓約する書面(様式第26号)

□　事業管理責任者及び捕獲従事者の狩猟免状の写し

□　事業管理責任者及び捕獲従事者が受講した救命講習の修了証の写し又はこれに類する書類(新たに受講した者に限る。)

□　事業管理責任者及び捕獲従事者が受講した安全管理講習の修了証の写し又はこれに類する書類(新たに修了した者に限る。)

□　事業管理責任者及び捕獲従事者が受講した安全管理講習の内容及び時間を記した書類

□　事業管理責任者及び捕獲従事者が受講した技能知識講習の修了証の写し又はこれに類する書類(新たに修了した者に限る。)

□　事業管理責任者及び捕獲従事者が受講した技能知識講習の内容及び時間を記した書類

□　研修に関する計画書

□　研修の実施状況に関する報告書(様式第36号)

□　申請者の捕獲等の実績を記した書類(様式第28号)

□　役員及び事業管理責任者が鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第19条の8第3号イからヘまでに該当しない者である旨の誓約書(様式第29号)

□　鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第19条の8第4号(鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う環境省関係省令の整備に関する省令附則第2条の規定により読み替えて適用する場合を含む。)に規定する損害保険契約の写し又は同号に規定する共済事業の被共済者であることを証する書類

□　申請者が鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第18条の4各号に規定する欠格事由に該当しない旨の誓約書(様式第30号)

(銃猟による事業を実施する場合)

□　捕獲従事者の銃砲刀剣類所持許可証の写し(麻酔銃の場合にあっては、人命救助等に従事する者届出済証明書の写しを含む。)

(夜間銃猟をする場合)

□　夜間銃猟をする捕獲従事者の技能が基準に適合することを証する書類

　・射撃技能を証明する書類(様式第27号)

　・捕獲等の実績に関する書類(様式第27号の2)

　・人格識見を有することの推薦書(様式第27号の3)

□　夜間銃猟安全管理講習の修了証の写し(新たに修了した者に限る。)

□　夜間銃猟の実施に係る安全管理規程